

平成29年11月9日

道路局企画課

第4回日印道路交流会議を開催しました（報告）

～道路分野における日印の協力深化に向けた意見交換を実施～

国土交通省とインド道路交通省は11月7日、東京において「第4回日印道路交流会議」を開催しました。

本会議では、山岳地域における災害復旧・復興対策や橋梁技術、ITS（高度道路交通システム）施策、高速道路における休憩施設の展開等について、両国の課題・経験を共有するとともに、引き続き両国の協力関係を継続していくことを確認しました。

本会議は「道路および道路交通に関する協力枠組」に基づき開催されており、2014年（平成26年）10月にインド共和国ニューデリーにおいて第1回会議を開催して以降、毎年開催しております。第4回会議の結果概要は次のとおりです。

《第4回日印道路交流会議》

- (1) 日程：平成29年11月7日（火）
- (2) 会場：国土交通省2号館16階国際会議室
- (3) 主催：国土交通省、インド道路交通省
- (4) 出席者：約40名

〔日本側〕国土交通省 道路局長 石川 雄一
大臣官房審議官（道路担当） 東 潔
総合政策局海外プロジェクト推進課長 奥村 康博 ほか

〔インド側〕国道インフラ開発公社 総裁 ナジェンドラ ナス シンハ ほか

- (5) 結果概要：別紙のとおり



石川局長による開会挨拶



会議の様子

【問い合わせ先】

国土交通省 道路局 企画課 国際室 廣瀬、福田

電話 03-5253-8111（内線：37542、37555）

夜間直通 03-5253-8906 F A X 03-5253-1618

別紙 結果概要

【インド側発表】

- ・インドの国道整備計画について、計画延長、資金構成、地域別の計画内容等が紹介されました。
- ・インドの長大トンネルについて、主要な道路トンネルの事業内容、整備状況等が紹介されました。
- ・インドの山岳地域の道路整備（チャールダムプロジェクト）について、背景、計画内容、事業の特徴、斜面对策、橋梁整備等について紹介されました。

【日本側発表】

- ・道路の災害復旧について、平成28年度熊本地震や平成29年度の豪雨で被災した復旧対策技術を紹介しました。
- ・日本の高速道路における山岳トンネルの設計、工事、維持管理について、設計基準の内容、掘削技術、点検・補強技術を紹介しました。
- ・山岳部における鋼構造技術について、急斜面における道路建設工法の施工方法、整備事例を紹介しました。
- ・日本のITS施策について、道路情報を活用した道路交通管理、ETC2.0、自動運転の実装に向けた取組を紹介しました。
- ・日本のSA・PA事業について、多様な形態のSA・PA事業の展開などを紹介しました。また、東日本高速道路株式会社におけるSA・PA事業について紹介しました。

会議を通じて、両国の道路分野の最新情報を共有するとともに、引き続き両国の道路分野における協力関係を継続していくことについて確認しました。

国土交通省としては、会議で得られた知見を関係者で共有し、インドの山岳道路をはじめとする道路整備の推進やインドの道路整備への貢献を通じた日本企業の海外展開を支援してまいります。



シンハ総裁による発表



会議参加者